事業の実績

- 6月 3日 田尻市議、市文化振興課職員による出張講義(本学にて)
- 6月 4日 池上校区池辺寺跡フィールドワーク (現地にて)
- 7月15日 「聞き書き」イベント実施(平公民館にて)
- 8月25日 熊本市西区「食」をテーマとするワークショップに参加(熊本市西区西部公民館にて)
- 9月29日 オープンストリートマップ勉強(本学14号館4階にて)
- 11月11日「クマガク☆にしくソン」実施(熊本市西区西部公民館にて)
- 12月 2日 ジビエ料理研究会(熊本市西区西部公民館にて)
- 1月12日 九州☆農家ハンタージビエサミット(本学14号館にて)
- 3月 9日 池上校区(池辺寺)フィールドワーク報告会実施(平公民館にて)

具体的な成果

【デジタルコンテンツ】

オープンストリートマップ、ユーマップを作成

デジタル絵巻を作成(原本は、江戸末期に作成され、市立美術館で保管。約17mの絵巻)

池辺寺太鼓祭りビデオ作成(プレーン映像及びVRコンテンツ)

熊本市西区人口減少シミュレーション(プログラム)

【冊子】

「聞き書き」イベントをまとめたもの(100部)

【メディアでの露出】

熊本市市報(1月、7月)、くまもと経済2月号、熊日新聞(10月16日、12月7日、1月16日)

【総括】

西区役所からの依頼により、我々の強みである情報発信力と学生のアイデアとで当該地域のまちづくりに協力することになった。①国史跡・地辺寺跡の映像による情報発信については、デジタルコンテンツを公開した。②「聞き書き」では、口述歴史の記録として冊子を作成した。③地域住民・自治体職員・学生等で「アイデアソン」を開催し、いくつかのアイデアを実現した。加工品開発については、平成31年度に地域・区役所と共に実現を目指すことになった。UDC(アーバンデータチャレンジ)は応募したが、残念ながら選外となった。

活動主体は経済学部FW演習と演習IIの学生であり、地域に出向き地域住民と交流するなどして、いわゆるアクティブラーニングを通して地域課題発見・課題解決の方法を学ぶことができた。学生の活動は、地域社会から感謝され、学生の評価向上にも繋がった。